

令和7年度大分県立学校職員（海事職〔機関長〕）採用選考実施要項

大分県教育委員会

1 目的

大分県立学校の実事職（機関長）を志望する者について、令和7年度採用に当たっての選考資料とするために実施する。

2 選考対象の職種、採用予定者数及び職務内容

職 種	採用予定者数	職 務 内 容
海 事 職 （機関長）	1 人	令和7年度から大分県立海洋科学高等学校に勤務し、大分・香川両県所有の実習船の機関長として、各種航海（国際航海を含む。）における運航及び当該実習船の維持・管理等に関する業務に従事する。

3 任用期間

令和7年4月1日から令和12年3月31日まで（5年）

4 受験資格

次の各号のいずれにも該当する者であること。

- (1) 船舶職員及び小型船舶操縦者法（昭和26年法律第149号）に規定する三級海技士（機関）以上の免状（令和7年4月1日において有効なもの。以下同じ。）を現に有し、船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則（昭和26年運輸省令第91号）第4条第1項に規定された機関長としての履歴限定が解除されている者
- (2) 昭和60年4月1日までに生まれた者
- (3) 機関長又はこれに準ずる経歴を有する者
- (4) 地方公務員法（昭和25年法律第261号）第16条の欠格条項に該当しない者
- (5) 令和7年4月1日の採用に応じられる者

（参考）

地方公務員法（抜粋）

（欠格条項）

第16条 次の各号のいずれかに該当する者は、条例で定める場合を除くほか、職員となり、又は競争試験若しくは選考を受けることができない。

- (1) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- (2) 当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- (3) 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、第60条から第63条までに規定する罪を犯し、刑に処せられた者
- (4) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

5 出願等手続

(1) 願書期間及び提出方法等

出願期間	令和7年1月27日(月)9:00から2月5日(水)17:15まで
------	----------------------------------

提出は、原則下記のインターネット（大分県電子申請システム）を利用する方法とする。ただし、インターネットに接続できる環境にない等、やむを得ない場合のみ個別に対応するので、(2)の提出先まで連絡すること。

インターネット（大分県電子申請システム）を利用する方法について

- ① 次の URL（若しくは右の二次元コード）から申請フォームへアクセスし、「ログインして申請に進む」を選択してログインする。



<https://ttzk.graffer.jp/pref-oita/smart-apply/apply-procedure-alias/R7oita-kikancho2>

- ※ Graffer アカウントを初めて取得する場合は、次の URL（若しくは右の二次元コード）から大分県電子申請ポータルサイトの「電子申請システムのアカウント作成方法」へアクセスして Graffer アカウントの作成方法を確認すること。



<https://www.pref.oita.jp/site/denshishinseiportal/denshishinsei-faq0002184756.html>

- ※ アカウント作成の際は、「申請」後のメールの送受信に使用するメールアドレスを入力すること。
- ② 入力項目ごとの指示に従い入力し、作成した(3)の提出ファイルをアップロードすること。
- ※ 「申請」後は、出願者による申請内容の修正ができないので注意すること。万が一「申請」後に修正の必要が生じた場合は、出願期間内に限り修正を認める。この場合、(2)の提出先に修正依頼の連絡をすること。
- ※ 申請が受け付けられると登録したメールアドレスに「申請受付のお知らせ」のメールが届く。申請の詳細は、メール文中の URL から確認すること。問い合わせ時に必要になるので、「申請日」と「申請番号」を控えておくこと。
- ※ システムの操作等で不明な点がある場合は、大分県電子申請システムヘルプデスク（電話 097-506-2457：受付時間 8:30～17:15（土曜日、日曜日及び祝日を除く。））に問い合わせること。

(2) 提出先

郵便番号 870-8503 大分市府内町3丁目10番1号 大分県庁舎別館7階
大分県教育庁 教育人事課 採用試験・免許班（大分県庁舎 別館7階）
電話 (097)506-5517

(3) 提出ファイル

下記提出ファイル②自己紹介書（機関長用）は、大分県教育委員会のホームページ（<https://www.pref.oita.jp/site/gakkokyoiku/r7kaijishoku.html> ※右の二次元コードよりアクセス可）からダウンロードすること。



	提出物	注意事項等
①	海技免状の写し及び実務経験記録の写し	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次の二種類の原本を、それぞれ撮影もしくはコピー機等でスキャンして作成した電子ファイル（10MB 以内の JPEG もしくは PDF ファイル）とすること。 ○ 三級海技士（機関）以上の免状 ○ 実務経験記録の写し（船員手帳の写し等）

②	自己紹介書 (機関長用)	<ul style="list-style-type: none"> ・ Word ファイルを作成すること。 ・ 入力上の注意 (PDF ファイル) を参照すること。
③	写 真	<ul style="list-style-type: none"> ・ 最近 3 ヶ月以内に撮影した本人の上半身、正面、無帽の画像 (10MB 以内の JPEG ファイル) とすること。 ・ 白黒、カラーは問わない。

(注意) ア 提出ファイル及び入力事項に不備がある場合は、受け付けないことがある。

イ 提出ファイルについては、理由のいかんを問わず返却しない。

ウ 受験料は不要である。

(4) 受験票の交付

令和 7 年 2 月 6 日 (木) までに登録したメールアドレスに「交付物発行のお知らせ」のメールが届く。メール文中の URL から願書 (申請内容を確認するためのもの) と受験票をダウンロードすること。受験票は、試験当日までに印刷しておくこと。令和 7 年 2 月 6 日 (木) までにメールが届かない場合は、(2) の提出先まで連絡すること。

6 選考

(1) 期 日

令和 7 年 2 月 10 日 (月)

(2) 試験場

大分県庁舎 別館 7 階 教育委員室 (大分市府内町 3 丁目 10 番 1 号)

(注意) 受験者による県庁舎駐車場の利用はできない。

(3) 試験内容及び日程

試験内容	・ 個人面接 (30 分) 人物・教養・専門性などについての個人面接
日 程	・ 受験票送付の際、受験者ごとに日程を通知する。

(4) 携行品 受験票

(5) 選考結果

選考の結果は、令和 7 年 2 月 26 日 (水) 午前 9 時に、大分県教育委員会のホームページ (<https://www.pref.oita.jp/site/gakkokyoiku/r7kaijishoku.html>) に合格者の受験番号を掲載するとともに、別途出願者全員宛て大分県電子申請システムにて通知する。

7 試験の配点

個人面接 200 点

8 得点等の送付・開示

受験者全員に対して、選考試験の得点を、選考試験の結果とともに通知する。

9 合格者の行う手続

合格者は、指定する日までに採用のための必要書類を提出すること。詳細は、合格者に対して通知する。

10 採用及び給与

- (1) 合格者は、令和7年4月1日付けで採用する。
- (2) 選考試験の合格者であっても、次の①、②のいずれかに該当する場合は採用しない。
 - ① 受験資格がないことが判明した場合
 - ② 大分県教育関係職員健康診断審議会の審議の結果、「就労不可」と判断された場合
- (3) 願書等の記載事項に虚偽があった場合や、県職員としてふさわしくない非違行為があった場合は、合格を取り消すことがある。
- (4) 採用時の給料は、職員の給与に関する条例（昭和32年大分県条例第39号）等の規定に基づき決定する。その他扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当等の諸手当を、それぞれの支給要件に応じて支給する。

なお、採用前の職歴を有する者は、条件に応じて加算される。

11 その他

携帯電話は試験場内では電源を切り、かばん等に入れておくこと。

【問い合わせ先】

大分県教育庁教育人事課

〒870-8503 大分市府内町3丁目10番1号

電話 097-506-5517

ホームページ <https://www.pref.oita.jp/site/kyoiku/>